

地域で暮らす 認知症の人のチームケア ～リハビリテーションの視点から～

新型コロナウイルス感染症の影響により、認知症高齢者の閉じこもりや運動機能の低下が問題になっています。訪問介護・看護の場面では、「こちらの話が伝わらない」、「思いがけない行動があらわれる」など、計画したことがすすまない場面もあります。この研修では、事例を用いながら、下記のことを学びます。



- ①認知症高齢者の行動背景への理解
- ②残存機能を生かしたリハビリテーションプログラム
- ③多職種によるチームケア

令和3年

2月25日(木) 18時30分～20時30分

実施方法

オンライン(Web 会議ツール Zoom を使用)

対象

区内でサービス提供する医療職・介護職・福祉職
(千代田区介護サービス推進協議会会員事業所含む)

当日の内容

- ①講義
- ②グループワーク※講師が事例を提供
- ③共有・質疑応答
- ④講師から事例へのアプローチ方法を提案
まとめ

[申込方法]

2月22日(月)までに、下記ホームページ
お問い合わせフォーム・メール・FAX・電話
で研修センターにお申し込みください。

講師

村島 久美子 氏

(世田谷区認知症在宅生活サポートセンター・
桜新町アーバンクリニック作業療法士)

<講師のポイント>

- ①作業療法士が普段どんなことを考えて認知症リハビリテーションを行っているか。
- ②事案の問題解決のプロセスで、思考過程はどうなっているのか。
- ③多職種の専門性や強みをどうかけ合わせ、調整すれば本人の能力を生かせるのか。

申込み・問合せ かがやきプラザ研修センター

〒102-0074 千代田区九段南 1-6-10 かがやきプラザ4階

TEL 03-6265-6560 FAX 03-3265-1162

E-mail jinzai@chiyoda-cosw.jp (電話・窓口受付時間：平日 午前8時30分～午後5時)

URL: <http://www.chiyoda-cosw.or.jp/kensyu-c>

かがやきプラザ研修センター宛
(FAX 03-3265-1162)

受講申込書

研修名 (開催日時)	地域で暮らす認知症の人のチームケア 令和3年2月25日(木) 18:30~20:30
(ふりがな) 氏名	
業務従事年数	1年未満・1~3年・4~6年・7年以上
職種 (現在の職種を選んで○をつけてください)	医師・歯科医師・薬剤師・看護師・理学療法士・作業療法士・ケアマネジャー・医療ソーシャルワーカー・介護サービス事業者・施設職員・高齢者あんしんセンター職員・相談センター職員・介護福祉関係者・行政関係者・栄養士・ その他()
勤務先	住所: 名称:
電話番号(携帯可)	
Eメール	

講師
プロフィール

村島 久美子 氏 (医療法人社団プラタナス 桜新町アーバンクリニック)
長崎医療技術専門学校卒業後、千葉県や都内の回復期リハビリテーション病院に勤務。その他、デイケア(介護保険)、重度認知症デイケア(医療保険)、訪問リハ等実施。平成25年度から現職で世田谷区の認知症初期集中支援事業に参画。平成30年からは、同勤務先が受託した「世田谷区認知症在宅生活サポートセンター」に従事。現在に至る。社会活動として、日本作業療法士協会、東京都作業療法士会、千葉県作業療法士会の認知症関連の委員会を担当。

注意事項

- ・Zoomで受講いただくにはインターネットに接続できる環境や機器(パソコンまたはスマートフォンなど)が必要となります。
- ・スマートフォン、タブレットで受講いただく場合は、Zoomのアプリをダウンロードする必要があります。ダウンロードは無料です。
- ・スマートフォンで受講するとデータ通信量が多くかかる場合がございます。Wi-Fiを使用するなど、通信環境にはご注意ください。

申込み・問合せ かがやきプラザ研修センター

〒102-0074 千代田区九段南1-6-10 かがやきプラザ4階

TEL 03-6265-6560 FAX 03-3265-1162

Eメール: jinzai@chiyoda-cosw.jp URL: <http://www.chiyoda-cosw.or.jp/kensyu-c>

(電話・窓口受付時間) 平日(祝日除く) 午前8時30分~午後5時